

エタノール誤注入  
看護師を懲戒処分

京大病院

京大病院（京都市左京区）で二〇〇〇年二月、人工呼吸器に消毒用エタノールを誤って注入し、入院中の藤井沙織さん（当時十七歳）を死亡させたとして、業務上過失致死罪に問われ、禁固十月、執行猶予三年とした一審判決が大阪高裁の控訴審判決で支持された看護師高山詩穂被告（27）について、京都大学は八月、一か月の停職処分にしたと

発表した。このほか、看護師三人を戒告、上司の看護師長（57）と小児科長の教授（59）、副看護師長（47）を厳重注意処分とした。

京大病院人工呼吸器エタノール事件  
看護師懲戒処分  
2004年7月9日 讀賣新聞（大阪）